

* * *

学 会 記 事

* * *

§ 平成 21 年第 2 回日本核医学会理事会
議事録

日 時：平成 21 年 5 月 8 日（金）
15 時 00 分～19 時 00 分
場 所：タワーホール船堀 3 階 306 号室

出席者：

理事長：遠藤啓吾
理 事：玉木良長，米倉義晴，福田 寛，
中條政敬，日下部きよ子，
中村佳代子，松田博史，望月輝一，
桑原康雄，菅野 巖，汲田伸一郎，
竹田 寛，荒野 泰
監 事：久保敦司，小泉 潔
会 長：油野民雄
次期会長：本田憲業
次々期会長：小須田茂
幹事長：織内 昇
事務局：神田正子

欠席者：

理 事：山崎純一，畑澤 順，伊藤健吾，
絹谷清剛

(敬称略，順不同)

議題

I. 審議事項

1. 平成 21 年度評議員選挙結果報告・推薦評議員の推薦 (1)(遠藤啓吾理事長)
4 月 28 日アイソトープ協会で開票を行い，有権者数 2993 名のうち，投票総数 1184 票，有効票 1174 票であった。選出評議員 159 名に加えて，20 名を推薦評議員として選出した。

2. 平成 21 年理事選挙・監事選挙

(2)(遠藤啓吾理事長)

理事の任期について審議した結果，新しく選出される理事については，任期 2 年とし，2 年後には信任投票を行わないこととなった。

理事選挙で理事 10 名を選出し，任期 2 年目の理事 10 名に，信任投票を行う。

監事選挙で監事 2 名を選出する。監事選挙の選挙管理委員長には久保敦司監事が任命された。

3. アジア研究奨励賞 (3)(菅野 巖理事)

日本核医学会アジア研究奨励賞の選考結果が報告された。審査の結果 CHEN Libo 氏と JALILIAN Amir Reza 氏が推薦され，両者に授与することが承認された。応募者には選考結果を連絡し，受賞者は学術総会で発表を行い授賞式で副賞が授与される。

4. PET 核医学歯科認定医

(4)(遠藤啓吾理事長)

日本歯科放射線学会から理事長らの出席のもと，本学会理事長および畑澤順，伊藤健吾両理事が，PET 核医学歯科認定医制度について協議した結果が報告され，出願要項(案)ならびに規定(案)が審議された。

5. その他

1) 韓国との交流について

(遠藤啓吾理事長)

韓国の核医学会との交流に関する進捗状況が報告された。相互が学会に講演の演者を招聘することとなり，今回は本学会から望月輝一理事が韓国で講演を行うことが了承された。

2) 顧問契約について

(5)(遠藤啓吾理事長)

日本アイソトープ協会の池淵秀治氏を本学会の顧問に嘱託する件が提案された。本学会の相談役としての助言、その他学会に対して多大な貢献が期待される旨の報告があった。本学会と池淵秀治氏との顧問契約書が提示され了承された。

II. 報告事項

1. 第49回学術総会準備状況報告

(6)(油野民雄会長)

プログラム企画案について詳細が資料に基づいて報告された。市民公開講座案のほか、旭川への交通ならびに宿泊の案内、ミニツアーの案内があった。総会プログラムの中に久田賞について掲示することが理事長から要請された。

2. 第50回学術総会準備状況報告

(本田憲業次期会長)

学術総会についてポスターが提示され、概要が報告された。

3. 第51回学術総会準備状況報告

(7)(小須田茂次々期会長)

学術総会の概要について説明があった。「核医学 - 共存の時代から脱却の時代へ」のメインテーマに基づき技術学会と共同開催することならびに企画、招請講演に関する進捗状況、その他プログラムについて説明があった。

4. 第9回春季大会状況報告

(8)(遠藤啓吾理事長)

参加者が当初の目標通り(736名)となること、専門医受験者コースと指導者コースは早々に定員に達したことが報告された。また講師ならびに会場責任者に対する謝意が示された。特にイブニングセミナーには参加を呼びかけるようにとの要請があった。

5. 会計報告 (9)(中條政敬理事)

月次損益報告書に基づいて会計報告がなされた。

非営利型法人の要件および各種学術集会の

税金対策のための経理マニュアルについて、顧問会計士から資料をもとに説明があった。

6. 委員会報告

1) 編集委員会 (10)(松田博史理事)

久田賞の選考規定の最終案が提案され了承された。本年度の久田賞の選考経過について報告があった。選考委員となる査読者が非会員や海外在住者の場合の扱いについて議論が必要なが指摘された。科研費が内定したことが報告された。

Reviewのうち編集委員会から依頼されたものはInvited review articleであることを明示すること、英文校正については査読者がチェックするシステムとして編集委員会が必要かを判断すること、利益相反については学会の規定作成にあわせてInstructions for Authorに明記し、投稿時にチェックする方向であることが報告された。

“Google Book 検索訴訟”に対する本学会の対応として、「和解」に参加するとの選択肢をとることが報告された。

2) 教育・専門医審査委員会

(11)(福田 寛理事)

議事録案に基づいて報告があった。新カリキュラムにもとづく専門医試験の変更点と問題点について解説があった。内照射療法については春季セミナーの受講で診療に替えることができるが、PETのみを行う施設に勤務する医師の場合や40例のリストが義務付けられる問題についても言及があった。教育病院の指導責任者および指導担当者については病院が指名するものであるため、学会として把握する必要性から、本人が申告するようにすることを考慮していることが報告された。

3) PET核医学委員会 (12)(福田 寛理事)

メチオニンについて高度医療評価制度の適応の可能性を折衝したが、薬事承認を目指さないため困難との見通しが示された。PET検査件数に関するアンケート調査結果

ならびに PET 核医学におけるサイクロトロン施設からの漏洩線量に係る検討ワーキンググループの検討結果が報告された。

4) 健保委員会 (13)(日下部きよ子理事)

当局の担当者との面談結果が報告された。新規の放射線内照射療法の治療料・管理料の保険収載に向けて、メタストロンとゼヴァリンは管理料として治療時を含めて5回算定すること、他科紹介も含めることで20%削減の条件を見直すこと、I-131治療の管理料、核医学診断料、PETおよびPET/CTの検査料、および内用療法の入院基本料の見直しや増額を要望していくことが報告された。

I-131による内用療法の管理料を確実に算定するようにしてほしいとの依頼があった。

5) 広報委員会 (中村佳代子理事)

春季大会の各コースについての目的を周知するための広報活動をHPで行っていく。

ヨード治療やストロンチウムによる治療について、一般の方たちからも具体的な質問が寄せられていることが報告された。

6) リスクマネジメント委員会

(畑澤順理事)

特記すべき報告事項なし

7) 放射線防護委員会 (米倉義晴理事)

特記すべき報告事項なし

8) 倫理検討委員会 (14)(竹田 寛理事)

利益相反マネジメントに関する指針案

臨床研究の利益相反管理に関する指針案と細則案について説明があり、問題点の提示と審議が行われた。

申告すべき企業からの報酬の金額、「役員等の義務」で役員範囲、利益相反委員会のメンバーが問題であるとの認識が提示された。「その他の報酬は5万円を超える」とすること、外部委員は加えないこととなった。

「医療機関からの医療安全調査委員会(仮称)への届け出について」、「医療安全調査委員会から捜査機関への通知について」が報告された。

9) 学会賞選考委員会 (菅野 巖理事)

応募者を増やすための方策が必要なことが提議された。

10) 放射性医薬品臨床評価ガイドライン作成委員会 (荒野 泰理事)

特記すべき報告事項なし

11) 核医学認定薬剤師に関する検討委員会 (荒野 泰理事)

カリキュラムについて、委員の間でメールによる検討を行っていくことが報告された。

12) 将来計画委員会 (汲田伸一郎理事)

核医学専門医の受験者数が増えており、日本医大で試験を行うことを検討していることが報告された。

13) 選挙管理委員会 (遠藤啓吾理事長)

上記の通り

7. ワーキンググループ

8. 分科会活動

1) 腫瘍・免疫核医学研究会

(中村佳代子理事)

事務局が金沢大学に変更されたことが報告された。

2) 日本脳神経核医学研究会

(松田博史理事)

関連する各学会とのすり合わせを終え、ガイドラインを作成していることが報告された。

3) 日本心臓核医学会 (玉木長良理事)

日本心臓核医学会は6月26,27日に品川で開催されることが報告された。

4) 呼吸器核医学研究会 (竹田 寛理事)

呼吸器核医学研究会は5月23日(東京)および10月3日(旭川)に開催されることが報告された。

- 5) PET 核医学分科会 (福田 寛理事)
PET サマーセミナーは8月28-30日に東京 TFT ホールで開催されることが報告された。
9. 国外学会等連携担当理事 (中村佳代子理事)
- 1) 世界核医学会
2010年9月18-23日にケープタウンで開催されることが報告された。ニューデリーにおける会議で会費の値上げ(2ドル/1人)が決定した。請求書が届くのを待ち評議員180名分を納付する予定であることが報告された。
- 2) 米国核医学会
本学会の展示スペースが無料で貸し出され、頒布用のパンフレット等を置いておけることが報告された。桑原康雄理事が6月16日のシンポジウムで学会企画を発表することが報告された。
- 3) アジアオセアニア核医学会 (ARCCNM 兼務)
特記すべき報告事項なし
- 4) 日韓中核医学会 (玉木長良理事)
9月4日に青島で開催の予定であることが報告された。
10. その他
- 1) ^{99}Mo 国産化検討分科会 (小須田茂理事)
モリブデンの国産化について、補足説明資料をもとに、技術検討の内容と検討課題について説明があった。インドネシアのバタンにおける PZC の実証実験が失敗し、MEK(メチルエチルケトン)の研究が行われていることが報告された。
- III. 確認事項
1. 前回議事録(案) (15)
前回議事録(案)の確認が行われた。
- 今後の理事会日程
第3回理事会 8月3日(月)
12:00-17:00 東京
第4回理事会 9月30日(水)
14:00-19:00 旭川(第49回学術総会)